

■ 資金収支計算書の概要

2020（令和2）年度の法人全体の収入の部合計額は、3345.5百万円となりました。これは、予算と比較すると422.0百万円減少しています。  
 主な要因は、中高第2グラウンドの売却予定が解消となり、土地売却収入374.5百万円減となったためです。  
 法人全体の翌年度繰越支払資金は1568.6百万円と、前年度繰越支払資金1544.6百万円と比較すると、24.0百万円増加しています。

資金収支計算書

2020(令和2)年 4月 1日 から  
 2021(令和3)年 3月31日 まで

(単位 円)

収入の部	予 算	決 算	差 異
科 目			
学生生徒等納付金収入	1,367,076,000	1,364,879,900	2,196,100
手数料収入	14,627,000	16,752,908	△ 2,125,908
寄付金収入	5,000,000	2,531,479	2,468,521
補助金収入	380,992,000	359,167,718	21,824,282
国庫補助金収入	259,218,000	226,538,700	32,679,300
県費運営費補助金収入	115,500,000	98,157,000	17,343,000
県費特別就学補助金収入	1,094,000	1,588,800	△ 494,800
県費その他の補助金収入	360,000	31,366,748	△ 31,006,748
市費補助金収入	4,820,000	1,516,470	3,303,530
資産売却収入	374,500,000	0	374,500,000
付随事業・収益事業収入	31,250,000	23,426,568	7,823,432
受取利息・配当金収入	6,850,000	6,772,144	77,856
雑収入	40,005,000	80,778,810	△ 40,773,810
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	195,209,000	162,754,820	32,454,180
その他の収入	62,557,000	100,454,632	△ 37,897,632
資金収入調整勘定	△ 255,207,000	△ 316,642,478	61,435,478
前年度繰越支払資金	1,544,582,230	1,544,582,230	
収入の部合計	3,767,441,230	3,345,458,731	421,982,499

翌年度に入学予定の学生・生徒・園児から受入れる授業料や入学金です。

収入として計上したが未収となっているものや、前受金収入として前年度までに既に受入れている収入を差し引くことにより、資金の収入額を調整するためのものです。

土地、建物、構築物等を取得するための支出です。

支出の部	予 算	決 算	差 異
科 目			
人件費支出	772,300,000	819,241,648	△ 46,941,648
教育研究経費支出	458,699,000	367,300,624	91,398,376
管理経費支出	273,141,000	270,344,815	2,796,185
借入金等利息支出	5,000,000	5,116,553	△ 116,553
借入金等返済支出	120,000,000	119,500,000	500,000
施設関係支出	268,180,000	124,921,000	143,259,000
設備関係支出	60,403,000	72,705,951	△ 12,302,951
資産運用支出	47,567,000	48,610,568	△ 1,043,568
その他の支出	44,520,000	116,365,727	△ 71,845,727
〔予備費〕	30,000,000	0	0
資金支出調整勘定	△ 67,550,000	△ 167,267,087	99,717,087
翌年度繰越支払資金	1,785,181,230	1,568,618,932	216,562,298
支出の部合計	3,767,441,230	3,345,458,731	421,982,499

教育研究用の機器備品、その他の機器備品、図書等を取得するための支出です。

支出として計上したが未払となっているものや、前払金支払支出として前年度までに支払っている経費を差し引くことにより、資金の支出額を調整するためのものです。

(注記)

1. 予備費 30,000,000 円の使用額は下記のとおりである。

設備関係支出

教育研究用機器備品支出

30,000,000 円

合 計

30,000,000 円